

SDGs市民社会ネットワークの会員制度について

参加特典

- ① SDGsに関する国内外の情報がいち早く入手できます！
- ② SDGs推進円卓会議に意見を提出できます！
- ③ 当団体主催のイベントに参加する際は、割引となります！
- ④ 分野を超えた連携や協働の可能性に出会えます！



○ 市民活動団体会員制度

名 称	内 容	年会費	議決権
一般正会員	総会や事業統括会議に参加でき、政策提言・連携推進・普及啓発の事業に直接関わりたい団体が対象。イベントや出版物の割引制度もあります。	2万円/1口以上	あり
ネットワーク正会員	正会員と同じ内容ですが、正会員としての参加に検討が必要なネットワーク団体が対象になります。	2万円/1口以上 *事情により免除あり	あり
情報会員	SDGsや市民活動の情報を得ることができます。SDGsジャパンのメーリングリストに参加し、分野を超えた連携や協力ができます。	加入した年度は免除。 翌年度より1口3,000円	なし

○ その他の団体の会員制度(民間企業、協同組合、労働組合、研究機関、学会など)

名 称	内 容	年会費	議決権
企業会員	SDGsジャパンの活動に財政面で貢献し、活動や運営に対する助言や協力ができます。SDGsジャパンのメーリングリストに参加し、SDGsや市民社会の活動の情報を得ることができます。SDGs推進の協力もできます。	1万円/5口以上	なし
団体会員	SDGsジャパンの活動に財政面で貢献し、活動や運営に対する助言や協力ができます。SDGsジャパンのメーリングリストに参加し、SDGsや市民社会の活動の情報を得ることができます。	1万円/3口以上	なし

会員団体からの声

特定非営利活動法人ウォーターエイドジャパン

すべての人が清潔な水とトイレを利用し、手洗いなどの衛生習慣を実践できる世界を目指して活動しています。水・衛生はSDGsのゴール6のみならず、健康、教育、ジェンダー、気候変動など他のゴールにも大きく関わっており、SDGs市民社会ネットワークの皆さんとともに政策提言や働きかけ、発信できることはとても心強いです。



©WaterAid/DRK/Habibul Haque

特定非営利活動法人 学生服リユース協会

私たちは、子どもの貧困や教育格差をなくすために行政や地域の支援機関、社会福祉協議会と連携して、すべての子どもが自由に学べる環境づくりを支援しています。SDGsジャパンのイベントなどで学んだ貧困や環境問題をテーマに、SDGs日記を作成し、学校現場での学習に活用しています。



© 特定非営利活動法人 学生服リユース協会



JAPAN CIVIL SOCIETY
NETWORK ON
SDGs
SDGs 市民社会ネットワーク

「続かない世界」から「続く社会」へ

活動案内

2022年8月版

～変革の時代に、「誰一人取り残されない」社会に向かって行動する～

私たちは、将来世代を含むすべての人が貧困・格差や差別、様々な形態の暴力、健康の不安から解放され、個人の多様性が尊重され、自然環境と共生し豊かさ与人権を享受できる、平和で公正な社会を目指します。

一人ひとりの行動変容を促し、同時に、環境と社会と経済を持続可能にする仕組みを作るために、SDGs市民社会ネットワークは、当事者と共に、国内外、各地域のさまざまな関係主体と連携し、行動を呼びかけます。



一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク
Japan Civil Society Network on SDGs

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-7-10 山京ビル本館604
tel 03-5357-1773 e-mail office@sdgs-japan.net HP <https://www.sdgs-japan.net>

SDGs市民社会ネットワークとは？

「誰一人取り残すことなく、貧困のない持続可能な社会へ世界を変革する」

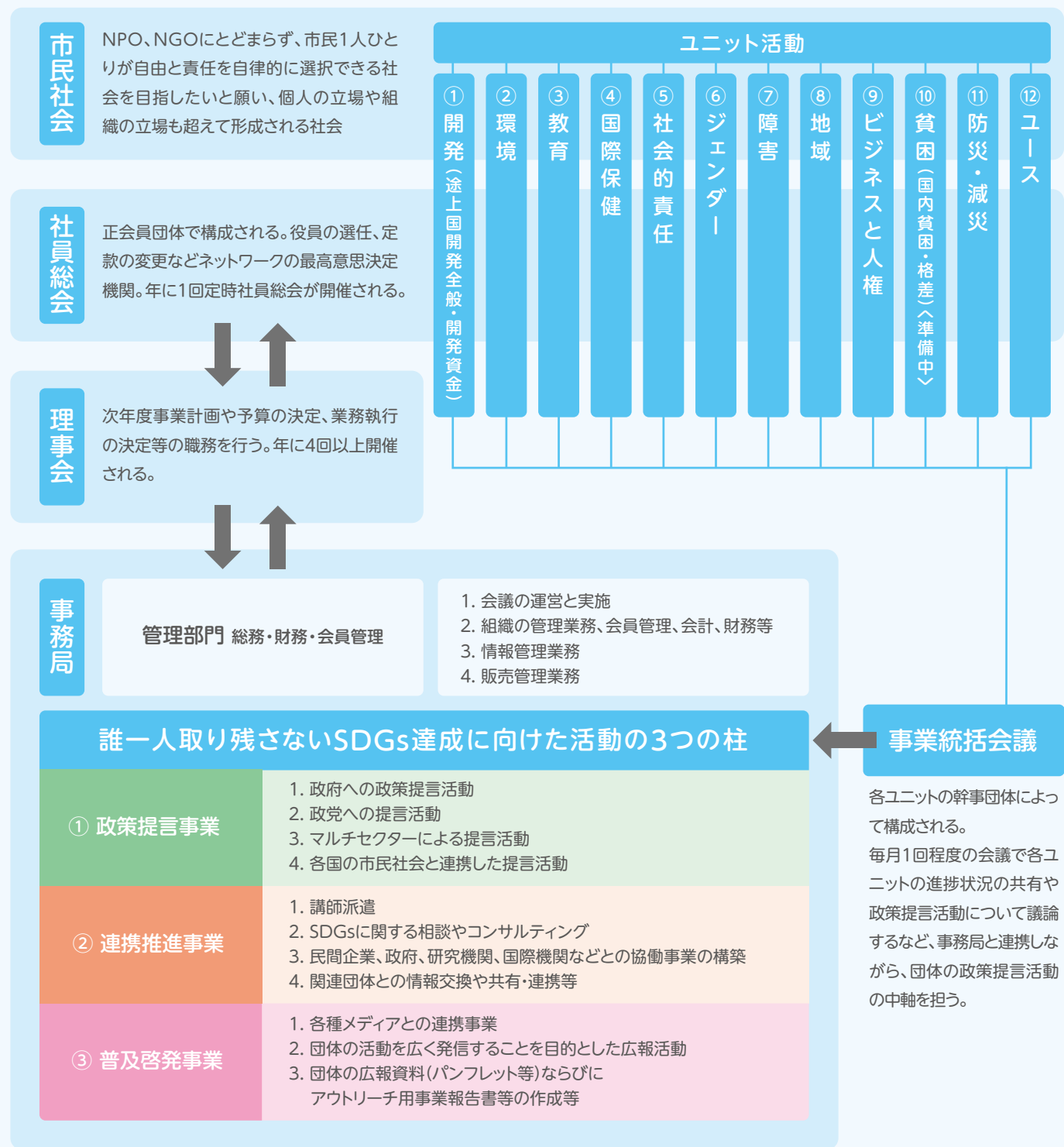
これは、2015年に国連で採択された世界の指針「持続可能な開発目標」(SDGs)の根底にある理念です。私たち一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク(以下、SDGsジャパン)は、多様な当事者を含む市民社会の視点からSDGsの達成を目指しています。



2016年5月 市民の伊勢志摩サミットでのパフォーマンスより



一般社団法人SDGs市民社会ネットワーク (SDGsジャパン) の仕組み



活動の3つの柱

提言

連携

普及

政策提言活動

SDGs達成に寄与する政策や施策を提言します

国連事務総長との対話

2017年グテーレス国連事務総長と日本の市民社会との対話集会を運営。



「SDGs実施指針改定に関するステークホルダー会議」



2019年、SDGs推進円卓会議構成員有志による会議で、SDGsジャパンは共同運営事務局を担いました。200名の参加者が国連大学(東京)で日本のSDGs推進について議論しました。

SDGsボトムアップ・アクションプラン

政府が毎年発表している「SDGsアクションプラン」を受けて、市民社会によるボトムアップの政策提言集を作成しています。2021年度版は9月に発表しました。

連携推進活動

地域や他セクターとの多様な連携を進めます

SDGsトレイン

阪急電鉄、東急電鉄および JR 東日本で運行されている SDGs トレインの中吊りポスターの作成・監修を手掛けました。ポスターでは私たちの生活に身近なSDGsの話題を取り上げています。



講師派遣と連携

企業や自治体、組合、教育機関などへの講師派遣やコンサルティング業務など、多様なセクターと対話をしています。

最近の活動

SDGs市民カレッジ(2020年9～12月、2021年1～2月)

複数の分野の専門家たちと参加者として、分野横断的なSDGsを実践的に学び、行動変容のきっかけを作る、連続セミナーを企画。2020年度は「コロナ時代を生きる私たちのSDGs」、2021年度は「PLANET～気候危機とSDGs」をテーマに開催されました。

SDGsを知る連続ウェビナー共催 (2021年2～3月、2021年9月～2022年3月)

朝日新聞社と共催でSDGsの専門家、地域の実践者をスピーカーに迎える連続ウェビナーを実施。各回とも数百人のお申し込みをいただきました。

「G7市民社会コアリション2023」の共同事務局

G7サミットやG20サミットでの市民社会エンゲージメントグループに参加しています。2019年G20大阪サミットで共同事務局を担ったほか、2023年に広島で開催されるG7サミットに向けたコアリションの共同事務局を担っています。

SDGs推進円卓会議

日本政府「SDGs推進本部」が設置する「SDGs推進円卓会議」の民間構成員として参加。事業統括会議からの意見を提出。民間セクター、国連機関、アカデミアなど幅広い民間構成員と連携しています。2022年7月には民間構成員を中心に行われるSDGs実現へ向けた日本の目標及びターゲットへの民間構成員の提言をまとめるための「SDGs実施指針に関するパートナーシップ会議2022」が開催、積極的に運営に協力しました。

普及啓発活動

SDGsの理解を深める活動を推進します

書籍「基本解説 そうだったのか。SDGs 2020」



SDGs を解説する書籍を作成・出版しています。専門家による各目標の解説や「2030 アジェンダ」の仮訳、日本政府「SDGs 実施指針」を掲載し、世界と日本のSDGsの進捗をまとめています。高校や大学のテキストとしても採用されています。電子書籍としても購入いただけます。

SDGsスポットライトレポート2021(2021年7月)

2021年7月のSDGsに関する国連閣僚級会合で、日本は4年ぶりに自発的国別レビュー(VNR)を発表しました。VNRの発表に合わせ、SDGsジャパンでは事業ユニットを中心に、日本と世界のSDGs達成に向けた現状と課題を分析し、日本政府への提言をまとめたレポートを発表しました。

SDGsジャパン5周年記念イベント(2022年2月)

気候危機、コロナ危機、ウクライナ危機という「三重苦」がSDGs達成に与える影響を、専門家を交えて議論するオンラインイベントを開催しました。